

# 外来受診のご案内

平成27年12月15日現在

最新の外来診療体制は当院ウェブサイトに掲示しています。  
 URL <http://www.koto-ghp.jp/>

外来診療科	月	火	水	木	金	備考	
内科	午前	○	○	○	○	○	
	午後						午後の定期診療は一時中止しています
消化器内科	午前	○	○	○	○	○	
	午後					■	■金曜日（奇数週のみ）午後：内視鏡予約検査
循環器内科	午前	○	■	○	○	○	■第2・第4火曜日は休診です
小児科	午前	○	○	○	○	○	
	午後	○	○	○	○	○	町の健診終了時間により午後の診察時間が変わります
整形外科	午前	○	○	○	○	○	
リハビリテーション科	午前	○	○	○	○	○	
脳神経外科	午後				○		受付時間： 7:00～15:00 まで
婦人科	午前				○		
泌尿器科	午前	○	○	○	○	○	
人工透析	午前	○		○		○	
	午後	○		○		○	
耳鼻咽喉科	午前				○		火曜日の受付時間： 7:00～14:00 まで
	午後		○		○		木曜日の受付時間： 7:00～14:30 まで
眼科	午前	○	○	○	■	○	■木曜日：予約検査のみ
皮膚科	午前	○					月曜日：完全予約制です（直接ご来院下さい）
精神科	午前		○				受付時間： 7:00～15:00 まで

Bells in Koto since 2011

湖東厚生病院  
地域医療連携室だより

# ことうの鐘

Vol.7



平成26年度 利用状況	消化器内科		眼科		紹介機関		紹介患者数		内CT	内MRI
	109	84	紹介機関	紹介患者数	内CT	内MRI				
	236	59	診療所	497	58	2				
	28	533	病院	422						
	261	39	老健施設	64						
	2	152	特養老人ホーム	3						
	6	28	厚生連病院	578						
	28	1,565	グループホーム	1						
		合計	1,565							

**連絡先** 湖東厚生病院 地域医療連携室

代表電話 018 (875) 2100  
 直通FAX 018 (875) 5421  
 業務時間 平日 8:30～17:00  
 住所 南秋田郡八郎瀧町川崎字貝保98番1

湖東厚生病院 018-875-2100 (代) Fax 018-875-5269

日頃より、当院の地域連携に関しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年5月の改築移転以来、あっという間に1年半が経過しました。当初、西病棟56床のみでスタートした入院診療も、10月に東病棟44床を開床し順調に100床全ての病床を稼働することができました。更に、11月には東病棟44床を地域包括ケア病棟として新たに運用しております。

地域包括ケア病棟とは、急性期の治療が終了した後、すぐに在宅や施設へ移られることに不安のある患者さんや、在宅や施設などで療養中に急に具合が悪くなった高齢の患者さんに対して、しばらくの間入院療養を継続し、在宅復帰に向けての準備を整えるための病棟です。主治医を中心とし、看護師、専従のリハビリテーション技師、退院調整担当者が協力し安心して地域にお戻りいただけ

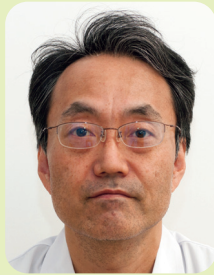
るよう、準備・相談を行ってまいります。入院期間は患者さんの状態により異なりますが、限度は入棟後60日となります。

当院では、湖東地域全体での効率的な地域包括ケア病棟の運用を促進してまいりますので、ご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

また、9月からは午後の内科診療体制を強化し、救急搬送患者や午後の時間帯に急に具合が悪くなった患者さんの受け入れを行っております。受け入れ対象は主に内科系患者さんとなっておりますが、対象の患者さんがおられましたらご遠慮なくご相談ください。

今後も、湖東地域の医療に貢献すべく、当院で行える「地域医療連携」に積極的に取り組み『高齢者にいちばんやさしい病院』を目指して邁進いたします。今後ともご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事務長 高橋 敬司

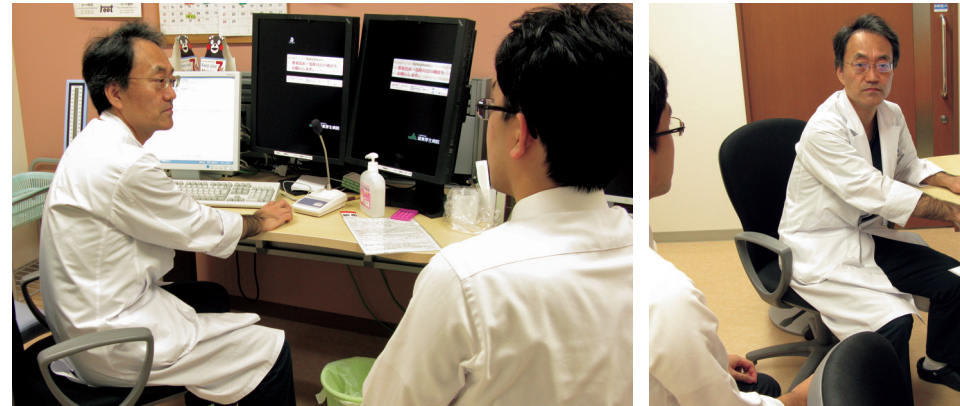


## 柴田 裕 しばた ゆたか

日本プライマリケア連合学会認定指導医  
日本病院総合診療医学会認定医  
日本静脈経腸栄養学会認定医  
日本外科学会認定専門医・指導医  
日本消化器外科学会認定専門医・指導医  
日本消化器病学会認定専門医・指導医

本年4月より湖東厚生病院で勤務させていただいております。私は、秋田県総合診療・家庭医研修センターの一員として秋田厚生医療センターの救急総合診療部に所属しておりました。

総合診療という科の名称は聞き慣れない方もいるかもしれません。今までの専門科とはどう違うのでしょうか。継続医療を全人的に提供する役割などを担う、総合的な診療をする科と言われていますが、イメージが湧きづらいと思います。しかし、総合診療科は高齢社会を迎え、非常に注目されてきています。なぜかといえば、高齢社会では複



数の疾患を有する方が非常に増えてきており、単独の専門科のみでは対応が困難になってきているからです。高齢者は、だいたい年齢を10で割った数の病気(高血圧や糖尿病、腰痛症など)を治療していることが多いとされています。湖東厚生病院でも、総合診療科としての経験・知識がお役に立てればと思っていますので、今後共よろしくお願ひ申し上げます。



## 地域医療連携室

# ご利用の流れ



- ① 紹介元医療機関様より「紹介患者様用診療申込書」を地域医療連携室へFAX送信していただきます。  
(※お急ぎの場合は直接お電話いただいております)
- ② 地域医療連携室で各科外来と受診日調整を行い、紹介元医療機関様にFAXにて受診日等をお知らせいたします。
- ③ 紹介元医療機関様より患者様へ「診療情報提供書」を渡していただき、受診日等のご説明をお願いします。
- ④ 紹介患者様の受付は、当院「紹介患者様窓口(正面受付)」にて外来事務職員が対応させていただきます。
- ⑤ 受診後、地域医療連携室より速やかに紹介元医療機関様へ「受診報告書」をFAXさせていただきます。

### 連携室担当紹介



連携室担当の土田と申します。当院との連携につきましては、日頃からご協力をいただき誠にありがとうございます。当院と医療機関さまの窓口としてスムーズな連携を心がけ、皆様のご期待に応えられるよう頑張っておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

## 看護師による 物の忘れ相談始めました

認知症看護認定看護師 看護副師長 大原 樹

平成27年10月20日より、地域住民の皆様を対象に物の忘れ相談を開くことになりました。

いわゆる「もの忘れ」には高齢化に伴う年齢的な年相応のもの忘れの場合と、軽度認知症や認知症に移行しやすい「もの忘れ」というものがあります。後者の場合、その状態を放っておくとアルツハイマー型認知症などを発症しやすく、いったん発症してしまうと症状が進行し、正常な社会生活そして家庭での生活が困難になってしまいます。

そこで重要となるのが、認知症の早期発見早期治療です。認知症は早めに治療することによって進行を遅らせることが可能なことがわかっています。また、その人を取り巻く家族や環境に配慮することによって症状が軽減したり、家庭での生活が継続できることにもつながります。

「もの忘れ相談」では、ゆっくりとした雰囲気の中で、もの忘れがひどくなったことを自覚している本人または家族の方などから生活状況を聞き、場合によっては簡単な認知症のテストを行ったり、希望された場合には診察ができる施設の紹介も行います。

実施日時：第1・第3火曜日(午後1時から午後4時)  
その他の時間についてはお問い合わせください ※予約可

お問い合わせ先  
内科 ⑥番窓口

夕方の  
時間外診療

## 夕暮れ診療のお知らせ

当院では、平成27年11月より、夕暮れ診療(夕方の時間外診療)を実施しております。

平成27年12月まで

◆月・水・金曜日 ※祝祭日除く 午後5時～午後7時

平成28年1月から 診療体制を拡大します!

◆月～金曜日 ※祝祭日除く 午後5時～午後7時

対象となる方

◆主に内科系疾患で、原則15歳以上の方



通常の一般外来は行いませんので、あらかじめご了承ください。  
※ご不明な点は当院までお問い合わせください